

危険な空き家について ご相談ください

環境保全課
☎229-3398 📠229-3354

津市では、放置空き家の発生を防止し、危険な空き家の解消を目指しています。倒壊や崩落、建築部材が飛び散る恐れがあるなどの危険な空き家について、地域で対処できず困っている場合は、環境保全課または各総合支所地域振興課へご相談ください。

かみふらの 友好都市上富良野町の 写真パネル展

市民交流課
☎229-3102 📠227-8070

北海道空知郡上富良野町との友好都市提携(平成9年7月30日)を記念し、上富良野町の四季折々の美しく魅力的な写真を紹介します。

時 7月29日(火)～8月12日(火)

所 市本庁舎 1階ロビー

白バラクイズ正解発表

選挙管理委員会事務局
☎229-3236 📠229-3338

広報津6月号の白バラクイズに多数のご応募をいただきありがとうございました。

正解は、①定数 ②半数 ③選挙区 ④政党等 ⑤比例代表でした。

正解者多数のため、抽選で10人の当選者を決定し、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

歴史散歩

226

津城かわら版 13

津城天守台の石垣②



令和5年9月に、大天守・小天守の裾部分で、天守石垣の基礎構造や江戸時代の絵図に描かれた犬走(いぬごし)の状況を確認するための発掘調査を実施しました。その結果、大天守・小天守ともしっかりとした盛土が築かれた上に石垣の基礎石が据えられていたことが確認できました。調査前には基礎石の下に石垣の沈下を防止するための「横木」の存在を想定しましたが、こうした横木はなく、基礎となる盛土がしっかりと築かれ、強固な地盤造成が行われた大規模な土木工事であったと想像できます。

また、古い写真に残る犬走の石垣は、残念ながら今回の調査区では確認できませんでしたが、もう少し南側にあつて、一部が解体撤去予定の旧社会福祉センターの範囲に重なる可能性があります。石垣裾で3カ所に設定した調査坑からは、数多くの瓦片が出土

し、瓦の文様や製作技法の違いからおおそ戦国時代末期(織田期)、戦国末〜江戸初期(富田期)、江戸後期の瓦と判明しています。旧社会福祉センターの解体撤去後には、これまで見えなかった津城天守台石垣が一望できるようになり、新たな眺望が広がります。



出土した瓦片



石垣基礎部分



かつての本丸南側石垣(戦前)

生涯学習課

☎229-13251

📠229-13257

< 広告 >

お湯にも健康にも
こだわる

榊原温泉へおいなさい

好評
です!

温泉&お食事+脳ドック 満喫プラン 33,000円(税込)

脳の健康チェックをして、美肌の湯と季節のお料理でランチをゆっくり楽しむ休日。検査だっておでかけになる。がんばる自分へのご褒美にオススメのプランです。

※脳ドックは医療機関で受けていただきます。

各施設公式HP



市税収入の一部に寄与することを目的に、広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。